

(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行)

# 縣報

第七百七十五號

明治四十一年六月十二日 和歌山縣

## ○公文

○和歌山縣告示第四百十三號

日高郡御坊町大字園四百八十三番地

開業產婆 森 十 カ

右今般和歌山市南材木町二丁目八番地へ轉居ノ旨ヲ以テ訂正願出ニ依リ本日和歌山縣產婆名簿ヲ

訂正ス

明治四十一年六月十二日

和歌山縣知事 伊澤多喜男

## ○通牒照會

內三第三八八四號一

通牒

明治四十一年六月十日

內務部

郡役所

市役所 御中

町村役場

左記ノ件通牒候也

縣報第七百七十五號

明治四十一年六月十二日

第三種郵便物認可

一、新制高等小學校第三學年用小學地理書今般文部省ヨリ發刊セラレタリ

内三三九五〇號一

通牒

明治四十一年六月十日

内務部

郡役所

市役所御中

町村役場

左記陸軍省ヨリ通牒有之候ニ付及移牒候也

記

一 明治三十九年陸軍省令第十六號ニ依リ臺灣樺太韓國清國ニ於テ施行スル徵兵身體檢査ニ關スル報告ニ依ルニ檢査期日迄ニ壯丁名簿到着セサル爲メ其ノ他郡市町村長カ該規定ヲ熟知セサル爲メ檢査員ニ於テ不便ヲ感スルノミナラズ壯丁ナシテ該規定ノ利益ヲ享受スルヲ得サラシムルノ遺憾アル趣ナリ

一 故ニ左項ノ趣旨ヲ以テ檢査施行ノ軍隊又ハ領事館ヘモ注意シタルヲ以テ郡市町村長ニ於テハ特ニ臆書ノ諸点ニ注意シ該規定ノ實行ヲ確實ナラシムル様取計ハレタシ

イ 檢査ヲ施行スル軍隊又ハ領事館ヨリ通知ヲ受ケタルトキハ遲滞ナク規定ノ手續ヲ爲スヘキコト

ロ 壯丁名簿ノ調製ヲ精確ニシ誤謬脱漏ナキヲ期スルコト、報告ニ依ルニ言語聽力ノ欄ヲ欠キタルモノアリ

ハ 壯丁名簿コシテ不精確ナルトキハ往復照會ニ無用ノ時日ヲ費シ終ニ檢査ノ時期ニ間ニ合ハサルニ至ル

ニ 壯丁名簿ヲ送付スヘキ軍隊ヲ間違ヘサルコト

關東洲ノ某軍隊ニ送付スヘキモノヲ清國駐屯軍司令部又ハ内地ノ留守隊ヘ送付シタル等ノ實例アリ

一 檢査ヲ行フ軍隊又ハ領事館ヘ注意方通牒文寫

明治三十九年陸軍省令第十六號ニ依リ臺灣樺太韓國清國ニ於テ徵兵身體檢査ヲ施行スル軍隊又ハ領事館ハ壯丁名簿遲着ノ原因トナルヘキ諸件即願出期日後願書到着者ニ對スル許否及内地ヘノ通知發送ノ時日等ニ就テハ充分慎重ノ注意ヲ加ヘラレ度

内一第一三八七號一

通牒

明治四十一年六月十一日

內務部長 佐藤孝三郎

各郡市長殿

町村役場御中

濟貧恤窮ニ關スル件左記依命通牒候也

一 濟貧恤窮ハ隣保相扶ノ情誼ニ依ルチ本體トシ實際難差置無告ノ窮民アル場合ニ於テハ爰ニ始メテ國庫費ヲ以テ救助シ得ヘキハ恤救規則ノ明定スル所ニ有之又同規則ノ施行細則ヲ明治八年內務省達乙第八十五號ニ於テモ尙此ノ趣旨ヲ反覆シ市町村内或ハ隣保ノ情誼ニ依リ互ニ協救スルモノトシキハ別段官ノ給與ヲ請ハサルチ本旨トスヘキコトヲ明ニセリ隨テ當局者

ニ於テハ常ニ此ノ趣旨ヲ失ハサル様可取扱筈ニ付深ク御留意相成度候

- 一 本縣ノ被救助者ハ今尙六百名ノ多數ニシテ隣府縣ト甚シキ懸隔アルハ敢テ人口ノ多寡資力ノ程度土地ノ狀況等ニ依ルモノトモ認メ難ク畢竟スルニ地方隣佑ノ情誼ニ厚薄アルノ致ス所ト被存候斯クテハ制度ノ趣旨ニ照ラシ遺風ノ次第ニ有之候間深ク御注意ノ上隣保相扶ノ實ヲ舉クルニ努メラレ度候

一 本件ニ就テハ明治三十八年三月廿五日内第一七五二號ヲ以テ通牒セシ通親戚隣保ノ救助長歲月ニ涉リ自然行届カサルモノハ市町村先ツ之カ救助ヲ爲シ之カ資力ナキ場合ニ於テ事情止ムヲ得サルモノニ限リ始メテ出願セシムル様御措置相成度候

- 一 一旦救助ヲ爲セルモノト雖繼續救助ノ要ナキモノハ其ノ住所氏名及事由ヲ詳具シ報告セラル、等苟モ蓋給ノ弊ナカラシメ以テ救助ノ本旨ヲ貫徹候様常ニ御配意相成度候
- 内一第一四五三號一

照會

明治四十一年六月十一日

内務部長 佐藤孝三郎

各郡市長殿

町村役場御中

感化救濟事業講習會ニ關スル件左記照會候也

- 一、内務省ニ於テ本年九月一日ヨリ凡ツ一ヶ月半感化救濟事業講習會開催ノ筈ニシテ講習科目ハ大要別紙ノ通ニ有之内外ノ制度事業及管理方法等ニ付専門ノ講義講話ヲ爲スノ外尙當局者ノ實際談ヲ交換シ又參考トナルヘキ各種事ノ實地ニ就キ觀察ノ便ヲモ開カラル、趣ニ有之候

就テハ現ニ是等事業ニ從事セル者及將來之ニ從事セントスル篤志者又ハ之ヲ研究ヲ希望スル者等ノ中ヨリ適宜出席者ヲ撰定シ町村ハ七月二十日迄ニ郡役所ニ郡役所市役所ハ同月三十一日迄ニ有無共通報相成度候

一 講習期間内ニ於テ斯業者相互ニ實驗談等ヲ主トシテ協議會ヲモ開催ノ筈ナルヲ以テ斯業専門  
家又ハ經驗家ノ出席ハ最モ希望スル所ニ有之候間御了知相成度候  
以 上

(別紙)

感化救濟事業講習會科目大要

講習期間一ヶ月半一ヶ月講義講話  
半ヶ月實地視察

一、感化救濟事業ニ關スル心得方指示

二、感化事業ト其管理法

(約十八時間)

- (イ) 感化事業ノ沿革
- (ロ) 感化事業ノ種類
- (ハ) 不良少年發生ノ原因
- (ニ) 不良少年救治法
- (ホ) 感化事業ト慈善事業
- (ヘ) 感化事業ト社會關係

三、少年犯罪者訓育方法

(約六時間)

四、感化事業ト精神病

(約八時間)

五、感化事業ト警察行政

(約六時間)

六、感化事業ト監獄行政

(約四時間)

七、救貧及防貧事業

(約廿時間)

(イ) 各國ニ於ケル救貧制度ノ歴史及其得失  
(ロ) 各國ニ於ケル防貧制度ノ沿革並其特徵

(一) 矯風訓育事業  
(二) 生業扶助事業  
(三) 職業紹介事業  
(四) 自營獎勵事業  
(五) 衛生保健事業

(ハ) 各國ニ於ケル慈善團體ノ實況並得失  
(ニ) 帝國ニ於ケル各種救濟事業

(一) 社會義倉ノ由來及現況  
(二) 孤兒院貧兒院ノ現況及特徵  
(三) 保育事業ノ現況及特徵

(四) (五) (六) (七) (八) (九) (十)

救療事業ノ現況及特徵

簡易教育ノ現況及特徵

青年團體ノ現況及特徵

副業獎勵ノ現況及特徵

共濟組合、貯蓄組合其他各種ノ協同組合ノ現況及特徵

工場ニ於ケル救濟及保護事業

都市農村ノ改良

八、貧兒孤兒ノ訓育方法

九、兒童心理

十、特種教育

(約六時間)  
(約十時間)

(ハ) (ロ) (イ)  
低能兒教育

盲啞教育

白痴教育

(約八時間)

(約二時間)

(約四時間)

十一、社會教育

十二、實踐倫理

十三、感化事業ト普通教育

十四、感化事業ト實業教育

(約六時間)

(約六時間)

(約六時間)

(約六時間)

十五、泰西ニ於ケル模範感化事業ノ實況

(約六時間)

十六、泰西ニ於ケル模範救濟事業ノ實況

(約六時間)

十七、細民ニ對スル郵便貯金ノ利用方法

(約二時間)

一 感化事業ノ實驗談 (來會者及専門家)

一 救濟事業ノ實驗談 (來會者及専門家)

一 臨時講話

一 來會者當局者及篤志家協議並懇話會

一 感化事業ノ視察

東京府東京感化院、家庭學校、井頭學校、埼玉學園、熊谷分監、川越分監、神奈川縣小田原分監、

薰育院、女懲治場、千葉縣成田感化院

一 一般慈善事業其他參考事業ノ視察

東京市養育院、瀧野川學園、巢鴨監獄、青山育成園、岩竹孤兒院、福田會孤兒院、廢兵院、慰廢院、入新井信用組合、芝三田白井夜學校、芝種種學校、芝新網、京橋幼兒保育所、飯橋二葉幼稚園、同種種學校、神田免因保護事業、救世軍ノ種種救濟事業、下谷萬年町及萬年學校、本郷區教育會ノ貧民夜學校、小石川原町ノ百軒長屋貧民學校、無料宿泊所、本所種種學校、深川種種學校、木賃宿、本所貧民長屋、高等工業學校、及附屬徒弟學校、女子職業學校、府立工業學校、及適材教育、農科大學農場、西ヶ原農事試驗場、農商務省水産講習所、東京慈惠院、巢鴨病院、神奈川縣慈善病院、橫濱孤兒院

一 其他沿道各種ノ視察ニ便宜紹介ヲ爲ス

○正 誤

本月五日付縣令第二十五號森林法施行細則中ノ正誤左ノ如シ

縣報號數	頁數	行數	正	誤
七七四	一	一	一一 土地臺帳	土地○台臺
同	一	一五	一五 郡長ニ具申	郡長ニ具由
同	二	一五	一五 認可ヲ受ケタル	認可ヲ受ケラル
同	同	一六	一六 公共團體	公共○團體
同	三	一	一 支出ニノ次ニノ一字衍	
同	同	一〇	一〇 隔年作業ヲ爲シ	隔年作業ヲ作シ
同	四	四	四 第二十七條ノ制限	第二十七條ノ制限

明治四十一年六月十日

和歌山縣

同	同	同	同	同	同	同	同
四	六	六	八	九	一四	一五	二三
一六	一	一	第一號書式	全書式	二號書式	末行	六號書式
飛砂ノ虞アル箇所	許可ヲ受ケントスル	日出前日没後	伐木其他利用ノ下雜產物中樹種トアルハ種類ノ誤	其他造林ノ下補植及手入中補植費ノ欄植付費トアル次金ノ一字ヲ脱ス	所在地欄部、市、町ノ下村ノ一字脱	別ニ指定ヲ受ケタルモノハ其指定ニ據ルヘシ其面積ハノ廿四字衍	地況及林況ノ概要ノ欄傾斜緩、土性强粘
飛砂ノ虞アル箇處	許可ヲ及ケントスル	日出前日没後					土柱強粘

○村長ノ異動

伊都郡九度山村有給村長 岡

章

右六月八日認可ス

○褒 賞

傘拾五本 那賀郡東貴志村 前川豊楠

和歌山縣那賀郡東貴志村東貴志尋常高等小學校備品トシテ頭書ノ物件寄付候段奇特ニ候事

明治四十一年四月一日 和歌山縣知事 從五位勳五等 伊澤多喜男

疊替但一疊仕立料トモ外一件 和歌山市駿河町 井田仙次郎

和歌山縣和歌山市岡公園魁春窓修繕ノ際頭書ノ物件寄付候段殊勝ニ候事

明治四十一年四月一日 和歌山縣知事 從五位勳五等 伊澤多喜男

金五圓 勳七等 井淵清助

和歌山縣西牟婁郡岩田村基本財産ノ内ヘ頭書ノ金員寄付候段奇特ニ候事

明治四十一年四月六日 和歌山縣知事 從五位勳五等 伊澤多喜男

世界名勝圖 十枚 東牟婁郡高池町 佐々木嘉十郎

和歌山縣東牟婁郡高池町高池尋常高等小學校教授參考トシテ頭書ノ物件寄付候段奇特ニ候事

明治四十一年四月六日 和歌山縣知事 從五位勳五等 伊澤多喜男

金五拾錢 海草郡紀三井寺村 岸裏廣善 金四拾錢 那賀郡麻生津村 宇治長三郎

金四拾錢 伊都郡見好村 宇治隆子 金四拾錢 伊都郡九度山村 牧野豐太郎

同 笠田村 柏本力藏 同 同 橋本町 小島知至

同 紀見村 粉生清助 外一名

金八拾錢 同 隅田村 慈願寺婦人會總代 大富心月

金五拾錢 日高郡御坊町 福原芳松 金七拾五錢 日高郡和田村 椎崎楠之助外二名

金四拾錢 日高郡御坊町 川口ゑい 金八拾錢 同 矢田村 門奈貞治

金八拾錢 東牟婁郡新宮町 熊野ふみ外二名 金四拾錢 同 高池町 清水清兵衛

金四拾錢 同 高池町 杉本久次郎 金四拾錢 同 高池町 石塚音次郎

金拾五錢 太田龜之助 安田吉之助 金拾五錢 同 同 川井辰之助

同 鹿野忠次郎 同 同 前山亨一

同 前山辰次郎 同 同 前山勇三

同 前山かつ 金四拾錢 和歌山市新通七丁目 池田松枝

金五拾七錢 那賀郡龍門村 蓬台雅一 外三名

明治三十七八年戰役ノ際戰病死者遺族扶助ノ爲メ頭書ノ金員寄付候段殊勝ニ候事

明治三十九年四月二日 和歌山縣知事 從三位伯爵 清 棲 家 教

和歌山市新通一丁目 山本恭藏

明治三十七八年戰役ノ際從軍者家族扶助ノ爲メ無料施療候段殊勝ニ候事

明治三十九年四月二日

和歌山縣知事 從三位伯爵 清樓 家 教

教師用机 一脚 伊都郡四鄉村

岡本家信

弓 一張 外一種

中谷吉太郎 鎗 一筋

大家造酒之壺

擊劍具足 一人分

岡本駒太郎 擊劍具足 一人分

動八等 岡前角松

同

中谷寅治郎 同

西岡途三郎

教師用前箱 二個

向井福太郎 和銃 一挺

的場岩次郎

鎗 一筋 外一種

井本駒吉 卓子掛 三枚

門阪吉太郎

理化用繪畫 一組

杉本光太郎 理化用繪畫 一組

西岡種吉

同

小林初太郎 同

門阪梅松

同

森本菊太郎 同 二組

大家吉太郎

植物採取箱 二個

新瀬春松 茶器 一組

門阪正英

養蜂 一箱

西岡外一 火熨斗 一個 外一種

峰友玉枝

和歌山縣伊都郡四鄉村東谷尋常小學校備品トシテ頭書ノ物件寄付候段奇特ニ候事

明治四十一年四月六日

和歌山縣知事 從五位勳五等 伊澤多喜男

○ 觀 測

明治四十一年六月七日ヨリ三日間當地氣象概況前年對照

明治三十三年五月八日第三種郵便物認可

縣報第七百七十五號

明治四十一年六月十二日

第三種郵便物認可

一四終

種目	月日	
	前年	本年
平均氣壓 平均氣溫 最高氣溫 最低氣溫 最多風向 平均風力 天氣 降水量 記事現象	六月七日	六月八日
	前年	本年
	六月九日	六月十日
	前年	本年
	六月十一日	六月十二日
	前年	本年
	六月十三日	六月十四日
前年	本年	
六月十五日	六月十六日	
前年	本年	
六月十七日	六月十八日	
前年	本年	
六月十九日	六月二十日	
前年	本年	
六月廿一日	六月廿二日	
前年	本年	
六月廿三日	六月廿四日	
前年	本年	
六月廿五日	六月廿六日	
前年	本年	
六月廿七日	六月廿八日	
前年	本年	
六月廿九日	六月三十日	
前年	本年	
六月三十一日	七月一日	
前年	本年	

(每月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行)  
 和歌山信久保町一丁目一番地  
 印刷人 山本友次郎  
 明治四十一年六月十一日印刷  
 (壹頁代價)  
 和歌山縣